

ドミニカ(共)政治、経済、外交
2012年の主要な出来事

平成25年2月1日
在ドミニカ共和国日本大使館
政務経済班

月	内政(政治・経済)	外交
1月	25日: 国家開発計画2010-2030法の公布 29日: 第三政党PRSC(キリスト教社会改革党)による大統領選独自候補擁立断念の発表 31日: 当国による中米産品への関税措置が違反とのWTO報告書が発表	9~15日: アルブルケルケ副大統領のニカラグア、グアテマラ訪問(大統領就任式出席) 12日: フェルナンデス大統領のハイチ訪問(竣工式出席)
2月	15日: 大統領選の公示(有権者約650万人)。 16日: 中銀が1-2月の来訪観光客数を発表(87万6395人: 前年比7.25%増) 27日: フェルナンデス大統領の独立記念日演説 29日: IMFスタンバイ協定の終了(第6, 7次レビューは行われず)	29日: モラレス外相のハイチ訪問(マルテリー大統領、ラモット外相との会談)
3月	7~11日: ITBベルリン観光フェアに観光省、旅行代理店、銀行関係者が参加 14日、28日: メディーナPLD(ドミニカ解放党)とメヒーアPRD(ドミニカ革命党)両候補が米国商工会議所において政策発表 22~25日: 「第一回フランス週間」の開催	4日: バングラデシュとの国交樹立 26日: マルテリー・ハイチ大統領の当国公式訪問(フェルナンデス大統領との首脳会談)
4月	9日: OASによる選挙監視団の派遣が決定 16日: 伯・Ambevによるドミニカビール製造会社の未公開株51%取得の発表 4月中: 各世論調査にて、メディーナPLD候補が優勢	10~15日: フェルナンデス大統領のNY、コロンビア訪問(国連での討論会、第6回米州サミット出席)
5月	2日: 国税局は第一四半期の税収額が前年比17%増の186.29億ペソ(約4.84億ドル)に達した旨発表 9日: ドミニカ(共)・EU貿易提携フォーラムの開催 20日: 大統領、在外下院議員選が実施され、メディーナPLD候補が51.21%の得票を獲得し当選	24日: 米務省が人権年次報告書を発表。当国の犯罪容疑者、女性、ハイチ移民に対する人権侵害や暴力、差別を指摘
6月	1日: 中銀による政策金利(6.75%→6%)、ロンバード金利(9%→8%)の引下げ 11日: CEI-RDによる2011年のFDI流入額の公表(23.71億ドル)	1日: 移民法(法285-04)の適用が正式に開始 19~23日: 「フェ」大統領のリオデジャネイロ訪問(リオ+20会議出席)
7月	2日: カミーロ税関局長のブリュッセル訪問(世界税関機構における改正京都議定書への加盟手続き) 17日: 2012年補正予算案の承認	1~11日: 「フェ」大統領最後の外遊(西、伊、仏、ベルギー訪問) 6~13日: メディーナ次期大統領のコロンビア、ブラジル訪問(サントス、ルセフ両大統領との会談)
8月	1日: 中銀による政策金利(6%→5.5%)、ロンバード金利(8%→7.5%)の再引下げ 16日: メディーナ新大統領就任。75カ国からの代表団(元首級は14名)及び1500名の招待客が式典に参加 22日: 首都に大型商業施設「アゴラモール」が開店 24~27日: 熱帯暴風雨アイザックが当国通過	12日: メキシコ当局と治安・麻薬対策に関する協定に署名 22日: モラレス外相のワシントンDCを訪問(OAS外相会合出席、ナポリターノ米国土安全保障長官との会談)
9月	16日: メディーナ大統領就任一カ月(100億ペソ(約2.5億ドル)の中小企業向け融資、40万の新規雇用、文盲撲滅計画、緊縮財政計画などを発表) 9月中: 大統領選以来続く野党PRDの内紛が継続	17~18日: 中米議会による「ラ米地域統合議会・議長会合」の当国開催(アンデス議会、南米議会、欧州・ラ米常設会合の代表者が参加) 23~26日: メディーナ大統領のNY訪問(国連総会出席、クリントン国務長官、潘事務総長、サントス・コロンビア大統領等との会談)
10月	7日: 大統領府は473億ペソ(約12億ドル)から成る「財政改革案」を上院に提出 9日: メディーナ大統領による文盲撲滅計画「キスケージャ共に学ぼう」の概要発表 10月中: 加資本のバリックゴールド鉱山会社に対する抗議行動が各地で頻発	21日: モラレス外相とロシア人投資家グループの会談 23~27日: メディーナ大統領夫人の台湾公式訪問(馬英九総統との会談等)

11月	<p>5～16日:IMFミッションの当国来訪(第4条協議) 12日:投資一本化窓口(VUI)サービスの開始 19日:財政改革法の公布 27日:メディーナ大統領による就任100日演説 29日:ベネズエラ資本の商業施設「サンビル」の開場 11月中:財政改革案への抗議デモが各地で頻発。「フエ」前政権下の放漫財政に非難の声が集中</p>	<p>14～18日:メディーナ大統領のスペイン訪問(第22回イベロアメリカサミット出席) 29～30日:第20回カリフォーラム大臣級会合の当国開催 30日:米州人権裁判所による当国政府への有罪判決(ハイチ人絡みの死亡事件)</p>
12月	<p>4日:徴税恩赦法の公布 19日:2013年一般予算の公布 22日:中央選挙委員会による在外事務所閉鎖の発表 12月中:野党PRDの内紛が最高選挙裁判所(TSE)を巻き込む形で本格化</p>	<p>11月29日～12月3日:セデーニョ副大統領のメキシコ訪問(ペニャ・ニエト大統領就任式典) 5日:林永楽・台湾外交部長の当国訪問 10～11日:ラ米・EU麻薬取締協議会の当国開催 18日:カタールとの航空協定締結</p>